

図表 II- 23 「IT 戦略」の推移・概要

	e-Japan 戦略 2001年1月22日	e-Japan 戦略 II 2003年7月2日	IT 新改革戦略 2006年1月19日
理 念	<b>IT 基盤整備</b>  すべての国民が IT を積極的に活用し、かつその恩恵を最大限に享受できる知識創発型社会の実現	<b>IT 利活用</b>  社会全体が元気で、安心して生活でき、新たな感動を享受できる、これまで以上に便利な社会を目指す	<b>IT の構造改革力の追求</b>  いつでも、どこでも、誰でも IT の恩恵を実感できる社会の実現 ・構造改革による飛躍 ・利用者・生活者重視 ・国際貢献・国際競争力強化
目 標	我が国が 5 年以内（2005 年）に世界最前端の IT 国家となることを目指す	左記の目標を実現すると共に、2006 年以降も世界最前端であり続けることを目指す	世界の IT 革命を先導するフロントランナーハイブリッド IT 社会の実現
戦 略 ・施 策	<p>【重点政策分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 超高速ネットワークインフラ整備及び競争政策           <ul style="list-style-type: none"> <li>・超高速ネットワークインフラの整備及び競争の促進</li> <li>・情報格差の是正</li> <li>・研究開発の推進</li> <li>・国際インターネット網の整備</li> </ul> </li> <li>2. 電子商取引ルールと新たな環境整備           <ul style="list-style-type: none"> <li>・早急に実施すべき分野</li> <li>・2002 年までに達成すべき分野</li> </ul> </li> <li>3. 電子政府の実現           <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政（国・地方公共団体）内部の電子化</li> <li>・官民接点のオンライン化</li> <li>・行政情報のインターネット公開、利用促進</li> <li>・地方公共団体の取組み支援</li> <li>・規制・制度の改革</li> <li>・調達方式の見直し</li> </ul> </li> <li>4. 人材育成の強化           <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報リテラシーの向上</li> <li>・IT を指導する人材の育成</li> <li>・IT 技術者・研究者の育成</li> <li>・コンテンツ・クリエイターの育成</li> </ul> </li> </ul>	<p>【先導的取り組みによる IT 利活用の推進】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医療</li> <li>2. 食</li> <li>3. 生活</li> <li>4. 中小企業金融</li> <li>5. 知</li> <li>6. 就労・労働</li> <li>7. 行政サービス</li> </ol> <p>【新しい IT 社会基盤の整備】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 次世代情報通信基盤の整備</li> <li>2. 安全・安心な利用環境の整備</li> <li>3. 次世代の知を生み出す研究開発の推進</li> <li>4. 利活用時代の IT 人材の育成と学習の振興</li> <li>5. IT を軸とした新たな国際関係の展開</li> </ol>	<p>【今後の IT 政策の重点】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. IT の構造改革力の追求           <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 21 世紀に克服すべき社会的課題への対応               <ul style="list-style-type: none"> <li>・IT による医療の構造改革</li> <li>・IT を駆使した環境配慮型社会</li> </ul> </li> <li>(2) 安全・安心な社会の実現               <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界に誇れる安全で安心な社会</li> <li>・世界一安全な道路交通社会</li> </ul> </li> <li>(3) 21 世紀型社会経済活動               <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界一便利で効率的な電子行政</li> <li>・IT 経営の確立による企業の競争力強化</li> <li>・生涯を通じた豊かな生活</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>2. IT 基盤の整備           <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) デジタル・ディバイドのない IT 社会の実現               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザイン化された IT 社会</li> <li>・「いつでも、どこでも、何でも、誰でも」使えるデジタル・ディバイドのないインフラの整備</li> </ul> </li> <li>(2) 安心して IT を使える環境の整備               <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界一安心できる IT 社会</li> </ul> </li> <li>(3) 人材育成・教育               <ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代を見据えた人的基盤づくり</li> <li>・世界に通用する高度 IT 人材の育成</li> </ul> </li> <li>(4) 研究開発               <ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代の IT 社会の基盤となる研究開発の推進</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>3. 世界への発信           <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際競争社会における日本のプレゼンスの向上</li> <li>・課題解決モデルの提供による国際貢献</li> </ul> </li> </ol>